

早い時間がおすすすめ！80鉢のハスを展示

こもれびの里のハスは見ごろはじめ



さざなみ広場に並ぶハス鉢 (6/29 撮影)

国営昭和記念公園（立川市・昭島市）、西立川口近くのさざなみ広場では、色や形もさまざまな約80鉢のハスの展示がはじまりました。ハスの開花時期は、早朝から昼ごろまで。多くの場合、午後に入ると徐々に閉じ始め、夕方には完全に閉じてしまうことが一般的です。また、一輪の開花期間はわずか3、4日間ほどと短く、その「美しい瞬間」を間近で観察することができるのは鉢展示の醍醐味とも言え、写真撮影にも最適です。そのほか、こもれびの里でもハスが見頃を迎えており、大輪の花が咲き揃う美しい景色が広がっています。ぜひ、取材・記事掲載のほどよろしくお願い申し上げます。

【さざなみ広場・ハスの展示】

期間：7月21日(日)まで

名前の由来：実の形がハチの巣に似ていることからハチス(蜂巢)と呼ばれ、略されてハス(蓮)となったと言われています。



ハスの葉：葉の持つ撥水効果により、コロコロ転がる水滴も可愛らしいと人気です。



こもれびの里のハス



池の中に白とピンクの美しい花が次々に咲きます。
見頃：7月末まで

お問合わせ 国営昭和記念公園 国営昭和記念公園管理センター 企画グループ 広報チーム：林・黒岩・原島

〒190-0014 東京都立川市緑町 3173 <http://www.showakinen-koen.jp>

代表番号：042-528-1751 FAX：042-522-0580

公式 SNS もご覧ください X@showakinenpark instagram@showakinenpark facebook@showakinenkoen